

沼津発⇒未来へ



Facebookページも
「沼津発⇒未来へ」



平成27年12月25日 第9号
発行：静岡県沼津土木事務所



今月の1枝

”冠雪の
富士山”

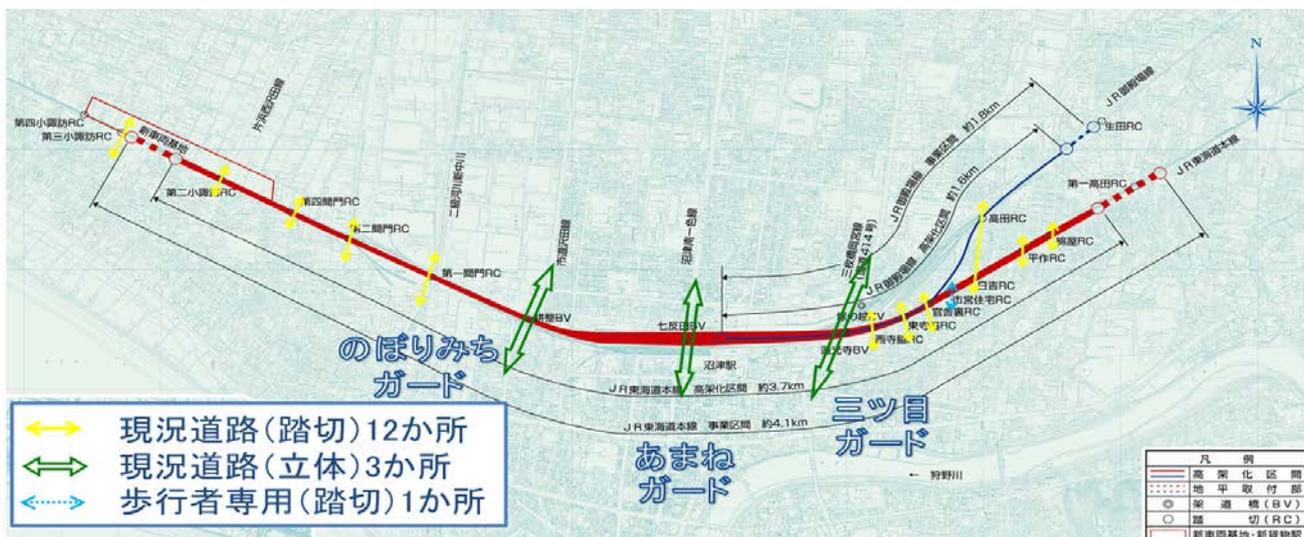
手前は今が旬、
西浦名産の
寿太郎みかん
です！

沼津の新しいまちづくりが始まっています。「沼津発⇒未来へ」は県と沼津市が共同で進めている鉄道高架事業を含む沼津駅周辺総合整備事業の進捗状況や最新の情報等についてお知らせする広報紙です。

■鉄道高架事業の事業効果をご紹介します(①交通環境の改善)

中心市街地を南北に横断する道路には、三ツ目ガード、あまねガード、のぼりみちガードの3ガードに加え、大小13箇所の踏切があり、それぞれ渋滞や冠水等の交通課題を抱えています。

鉄道の高架化により、これらの道路はいずれも踏切のないフラットな道路に改良され、この他にも新しい道路が増えます。沼津駅周辺の交通ネットワークを整備することで交通混雑緩和に加え、安全性が向上するなど、交通環境の改善が図られます。



あまねガード(交通渋滞)

高架化で

走行時間の短縮や交通事故の減少などが期待されます。



あまねガード(自転車走行不可)

高架化で

自転車に乗ったままの走行が可能になります。



日吉踏切(自動車と自転車の輻輳)

高架化で

踏切は除却され、待ち時間はゼロになります。



三ツ目ガード(冠水による通行止め)

高架化で

大雨による冠水がなくなります。

【裏面もご覧ください!】

■ 沼津市からのお知らせ

● 高架下利用の先進事例について

市は、11月16日に「沼津駅の高架化を実現する市民の会」とともに東京都武蔵野市を訪問し、高架下利用の先進事例を調査しました。

保育所や高齢者福祉施設が一体となった高架下施設では、職員から直接お話を伺い、列車の騒音や振動について、利用者や近隣住民からの苦情はほとんどないとのことでした。



複合型福祉施設「コトニア吉祥寺」
(静岡のテレビ局の取材も受けました)

高架下には保育所や商業施設の他、ベンチや公園などが配置され、ゆったり散策ができる工夫がされています。また、高架部分をひさし代わりにしているため、天候を気にする必要もありません。

市では、このような高架下などの活用について、市民の皆様から様々な機会を通じてご意見を伺うとともに、魅力あるまちづくりを実現するため、引き続き、新たな都市機能の導入に向けた検討を進めていきます。



高架下回遊歩行空間「ののみち」

■ 沼津のまちが変わりつつあります！

沿道に多くの学校が立地する「学園通り」から、三ツ目ガードを越えて南側に至る国道414号の整備が進んでいます。

「学園通り」は交通量が多いことに加え、通勤・通学の時間帯は、自転車が狭い車道を走行するなど危険な状況だったため、車道を4車線に拡幅し、あわせて歩行者と自転車を分離した空間を整備しています。これにより、自動車と自転車の事故だけではなく、近年増加傾向にある歩行者と自転車の事故を防止する効果も期待されています。

また、良好な都市景観形成や防災機能向上のため、電線の地中化も進めています。



▲平成19年

▲平成27年



高校生も安心して走行

■ よくあるご質問

Q 鉄道高架事業をはじめとする沼津駅周辺総合整備事業には、どのような事業効果があるの？

A おもて面でご紹介した①交通環境の改善の他、
②広域都心の形成
③土地の有効利用
④都市環境の向上
⑤防災性の向上
⑥経済活動の活性化
などが期待されています。

①以外の事業効果については、今後、順次ご紹介していきます。

静岡県沼津土木事務所 都市計画課鉄道高架班

〒410-0055 沼津市高島本町1番3号

TEL:055-920-2222・FAX:055-926-5527

E-mail: numado-toshikei@pref.shizuoka.lg.jp

URL: <http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-830/kouka/>



沼津市都市計画部 沼津駅周辺整備事務局推進課

〒410-8601 沼津市御幸町16番1号

TEL:055-934-4768・FAX:055-934-2310

E-mail: suishin@city.numazu.lg.jp

URL: <http://www.city.numazu.shizuoka.jp/shisei/keikaku/station/index.htm>